2019年度より、新しく「総合的な探究の時間」が始まります。

群馬県立高崎北高等学校 あららぎ「探究」プラン2019

校訓 未来を拓く

「あららぎ探究プラン」は、「未来を拓く人」を育てるプログラムです。様々な活動を通して、自ら探究し、「学びを創り出せる」高北生を目指します。

探究活動： 「与えられた問い」を解決するのではなく、「自ら学びたい問いを立て、解決を目指す」のが探究活動です。

各教科等（通年）：
国語科：岩波ブックレット等を活用して、読む力、論理的に書く力を身に付けます。
数学科：授業中に生徒が説明するなどして、根拠に基づいた論理的表現力を身に付けます。
英語科：修学旅行で現地高校生等と英語で質疑応答ができるよう、英語による即興力を育成する。
社会科：NIE、主権者・租税教育など
理　科：各種コンテスト等への参加など

1年次：自分を知る。学び（大学・学問）を知る。社会を知る。

①新入生オリエンテーション　②人間関係づくり　③未来の教室（社会人講師）
④ボランティア活動　⑤大学オープンキャンパス　⑥インターンシップ
⑦大学訪問　⑧テーマ研究（テーマ決定）等
（⑨高北ナビ　⑪中間ポスターセッション　⑯最終ポスターセッション　⑯最終発表）

4月
- ❶❷人間関係づくり・クラス目標 ❶新入生オリエンテーション
- ⑨高北ナビ発表会（1年→2年）
- ○自分振り返り（マインドマップ）
- ○未来の教室（事前学習）
- ―― 二者面談 ――

5月
- ③未来の教室
- ○未来の教室（振り返り・発表）
- ―― 第一回考査 ――

6月
- ○「問い」の発表
- ○外部機関訪問（事前学習1）
- ○外部機関訪問（事前学習2）
- ○外部機関訪問（事前学習3）

7月
- ○外部機関訪問（事前学習4）
- ―― 第二回考査 ――
- ⑪テーマ研究（中間ポスターセッション）

8月
- ④ボランティア活動
- ⑤大学オープンキャンパス

9月
- ⑥インターンシップ（全員）
- ○大学訪問（事前学習1）
- ○外部機関訪問（振り返り）
- ―― スポーツ祭 ――

10月
- ○大学訪問（事前学習2）
- ―― 第三回考査 ――
- ○大学訪問（事前学習3）

11月
- ⑦大学訪問
- ○大学訪問（事後学習1）
- ○インターンシップ・大学訪問（振り返り）
- ○インターンシップ・大学訪問（振り返り）
- ○外部機関訪問（まとめ・発表）

12月
- ―― 第四回考査 ――
- ○テーマ研究（テーマ検討1）
- ⑮テーマ研究（最終ポスターセッション）
- ○テーマ研究（テーマ検討2）

1月
- ⑯テーマ研究発表会（1年→2年）
- ○テーマ研究（テーマ検討3）
- ○テーマ研究（テーマ検討4）

2月
- ○テーマ研究（テーマ検討5）
- ―― 前期選抜 ――
- ⑧テーマ研究（テーマ決定）

3月
- ―― 第五回考査 ――
- ○高北ナビ（事前学習1）
- ―― 後期選抜 ――
- ○高北ナビ（事前学習2）

2年次：自ら学びたい「問い」を設定し、探究し、発表する。

⑨高北ナビ　⑩テーマ研究（外部評価Ⅰ）
⑪テーマ研究（中間ポスターセッション）　⑫研究室訪問
⑬海外修学旅行（英語プレゼン・疑応答）　⑭テーマ研究（外部評価Ⅱ）
⑮テーマ研究（最終ポスターセッション）　⑯テーマ研究発表会（代表者会）

4月
- ○高北ナビ（事前学習3）
- ⑨高北ナビ発表会（1年→2年）
- ○探究オリエンテーション
- ―― 二者面談 ――

5月
- ○学びの技法1・夢ナビ1 ○テーマの探究1
- ○学びの技法2・夢ナビ2 ○テーマの探究2
- ○学びの技法3・夢ナビ3 ○テーマの探究3
- ―― 第一回考査 ――

6月
- ○学びの技法4・夢ナビ4 ○テーマの探究4
- ⑩テーマ研究（外部評価Ⅰ）
- ○学びの技法5・夢ナビ5 ○テーマの探究5
- ○学びの技法6・夢ナビ6 ○テーマの探究6

7月
- ○研究室訪問（事前学習）
- ―― 第二回考査 ――
- ⑪テーマ研究（中間ポスターセッション）

8月
- （大学オープンキャンパス）
- （ボランティア活動）

9月
- ⑫研究室訪問（全員）
- ○研究室訪問（事後学習）
- ○学びの技法7・夢ナビ7 ○テーマの探究7
- ―― スポーツ祭 ――

10月
- ○学びの技法8・夢ナビ8 ○テーマの探究8
- ―― 第三回考査 ――
- ○テーマ研究（英語プレゼン練習）

11月
- ⑬海外修学旅行（英語プレゼン）
- ○海外修学旅行（振り返り・発表）
- ○テーマ研究（プレゼン練習1）
- ⑭テーマ研究（外部評価Ⅱ）
- ○テーマ研究（プレゼン練習2）
- ○テーマ研究（プレゼン練習3）

12月
- ―― 第四回考査 ――
- ○テーマ研究（プレゼン練習4）
- ⑮テーマ研究（最終ポスターセッション）
- ○テーマ研究（振り返り・まとめ）

1月
- ⑯テーマ研究発表会（代表者）
- ○テーマ研究（論文まとめ1）
- ○テーマ研究（論文まとめ2）

2月
- ○テーマ研究（論文まとめ3）
- ―― 前期選抜 ――
- ○テーマ研究（論文まとめ4）

3月
- ○テーマ研究（論文まとめ5）
- ―― 第五回考査 ――
- ○テーマ研究（論文まとめ6）
- ―― 後期選抜 ――

3年次：自分を表現し、「未来を拓く」。

⑰テーマ研究（公開ポスターセッション）
⑱小論文研究

4月
- ○テーマ研究（公開資料準備1）
- ○テーマ研究（公開資料準備2）
- ―― 二者面談 ――

5月
- ○テーマ研究（公開資料準備3）
- ○テーマ研究（公開資料準備4）
- ―― 第一回考査 ――

6月
- ⑰テーマ研究（公開ポスターセッション）
- ○小論文研究1
- ○小論文研究2
- ○小論文研究3

7月
- ―― 三者面談 ――
- ―― 第二回考査 ――

8月
- （大学オープンキャンパス）
- （ボランティア活動）

3月

《テーマ研究で探究を行うということ》

京都市立堀川高校や茨城県立並木中等教育学校を始め、多くの高校等で探究活動の取組が始まっています。皆さんが、これからの変化の激しい日本の社会を生き抜くためには、与えられた問題を解決する力だけでなく、自分から問題を見付け出し（自ら「問い」を立て）解決していく主体的な問題解決力を身に付けることが求められています。高崎北高校の3年間で、自分の原点（最も興味のあること）を探り、社会との接点を持ちながら探究することで、自分の原点を将来の職業につなげることを目指します。探究活動を行うことで、あんな人になりたいという気持ちを高める（心に火をつける）ことで、結果的に皆さん一人一人の「未来を拓く」ことにつながると確信しています。